



フォルクスワーゲン、新エンジン搭載「パサートTSIコンフォートライン」発売

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役社長:梅野 勉)は、一昨年春にフルモデルチェンジしたパサートおよびパサート ヴァリアントに、新世代エンジンを搭載した新グレード「パサートTSIコンフォートライン」並びに「パサート ヴァリアントTSIコンフォートライン」を設定し、2月5日(火)より全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーにて販売を開始します。

「TSIコンフォートライン」は、従来の「パサート2.0」、「パサート ヴァリアント2.0」に代わるパサートシリーズのエントリーモデルです。このモデルの一番の特徴は新開発の1.8L TSIエンジンで、直噴+過給機の採用により、低燃費と高性能を高次元で両立するフォルクスワーゲンのガソリンエンジン「TSI」ファミリーに属するものです。直噴1.8Lエンジンにインタークーラー付ターボチャージャーを組み合わせ、マルチポート高圧インジェクター、鋳鉄製クランクケース組み込みのバルンサーシャフト、チェーンドライブなどを採用することにより、燃焼効率、静粛性、音響特性を向上させ、コンパクト化を実現しています。最高出力は160PS(2.0L FSI比:+10PS)、1,500rpmという低回転から発生する最大トルクは250Nm(2.0L FSI比:+50Nm)と、2.0L FSIエンジンと比較し大幅に性能が向上しています。また、燃費性能に関しても、6速オートマチックトランスミッションとの組み合わせにより、これだけの性能向上にもかかわらず10.8km/L(10・15モード)と、従来とほぼ同等となっています。

装備面では、タイヤ空気圧警告灯を追加し、ヴァリアントではルーフレイリングをブラックからクロームに変更し質感を高めました。価格は、「パサートTSIコンフォートライン」が329万円、「パサート ヴァリアントTSIコンフォートライン」が345万円と、大幅な商品力向上にもかかわらず従来モデルの3万円高に抑えました。また、オプションとしては、今回のモデルを皮切りに展開する、フォルクスワーゲンAG開発による新型ナビゲーションシステム「RNS 510」(価格294,000円)を設定いたします。

Vehicle Data		Passat TSI Comfortline	Passat Variant TSI Comfortline
車両の仕様		FF、4ドア、6速AT、右ハンドル	
車両型式		ABA-3CBZB	
エンジン 最高出力 / 最大トルク		直列4気筒DOHC(4バルブ)、インタークーラー付ターボ、1,798cc 118kW(160PS) / 250Nm(25.5kgm)	
全長	(mm)	4,785	4,785
全幅	(mm)	1,820	1,820
全高	(mm)	1,490	1,530
装備	エクステリア	リヤTSIエンブレム、クロームルーフレイリング(ヴァリアントのみ)	
	メーター周り	タイヤ空気圧警告灯	
価格		3,290,000円	3,450,000円

※TSI, FSIは、フォルクスワーゲン グループの登録商標です。